

インド最新動向レポート（2022年7月）

◎4～6月純利益が2.2倍 マルチ・スズキ

コロナ禍にも関わらず、本年4～6月のマルチ・スズキの販売は好調です。販売台数は前年同期比32%増の46.8万台。営業収入が約50%増の2,650億ルピー（4,500億円）、純利益は2.2倍の約104億ルピー（176億円）となっています。

◎EV 2030年までに新車販売の3割に

インドのシンクタンクは、2030年までに国内新車販売の30%が電気自動車（EV）になるとの予測を発表しました。二輪車は53%が、三輪車は29%が電動車になる見込み。2050年までに四輪車は74%、二輪車は91%、三輪車は93%に達するとの見込みです。

◎高速鉄道事業に1,000億円の円借款

マハラシュトラ州ムンバイとグジャラート州アーメダバードを結ぶ「ムンバイ・アーメダバード間高速鉄道建設事業」に対し、日本政府とインド政府の間で1,000億円の円借款契約が締結されました。大量旅客輸送システムの構築を目的とし、交通利便性の向上だけでなく、地域の連結性の強化や周辺地域の経済発展を目指すプロジェクトです。

◎女性大統領が誕生

インドで二人目の女性大統領が誕生しました。しかも彼女は、初の先住少数民族出身の大統領となります。インドの大統領選は、連邦議会両院の議員と州議会議員の投票で選ばれます。平時には象徴的存在ですが、非常時には絶大なる権限を持っています。

◎不正資金撲滅へ 現金取引の身元確認強化

インドで現金取引に伴う身元確認が強化されました。現金の動きを追跡しやすくし、不正な資金を撲滅することが目的ですが、取引額が200万ルピー（約350万円）以上となる場合は、納税者番号か国民識別番号での身元確認を義務付けるようになりました。

◎ユニクロ新店舗 ラクノーで7月15日オープン

インド北部ウッタルプラデシュ州ラクノー市でユニクロがオープンしました。ユニクロのインドでの展開は、2019年10月以降、店舗網を徐々に拡大し、これで7店舗目になります。

◎インドの人口 来年に中国上回る = 国連推計

国連の発表によると、2024年7月には、インドの人口は14.35億人となり、中国の人口14.25億人を1,000万人上回り、世界一の人口大国となる見込みです。

以上

Nakajima Consultancy Services LLP
OfficeA-22,GreenParkMain,AurobindoMarg,NewDelhi-1100016